



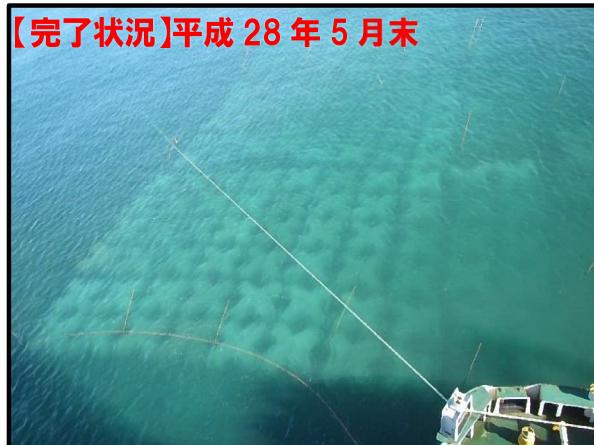
錦地区 人工リーフ災害復旧工事 完成！

錦町須賀地内において、人工リーフの災害復旧工事が完成しました。

錦地区の人工リーフ 約600m(3基)につきましては、平成25年10月に着手し、平成28年5月末に全て完成しました。足かけ3年にわたる大規模な工事でしたが、無事に完了することができました。

人工リーフは、沖側に海岸線とほぼ平行に設置され、サンゴ礁を真似た構造物で、景観に配慮して施設が海面に潜っております。これにより高潮・波浪時に波の勢いを弱めて、防潮堤からの越波を減少させることや砂浜の保全・醸成などの効果が期待できます。

なお、錦地区の防潮堤については平成28年度末の完成に向け、工事の最盛期を迎えており、引き続き、復旧工事へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



人工リーフとは…

沖側に海岸線とほぼ平行に設置され、サンゴ礁を真似た構造物で、景観に配慮して施設が海面に潜っております。これにより高潮・波浪時に波の勢いを弱めて、防潮堤からの越波を減少させることや砂浜の保全・醸成などの効果が期待できます。

【完了状況】平成28年5月末



【イメージ図】

